REC News Letter

Ryukoku Extension Center ニューズレター

You, Unlimited

龍谷大学 RYUKOKU UNIVERSITY

No. 82 発行日：2013年11月26日

ご報告 第 2 回ネイチャー・インダストリー・アワードにて 理工学部 永瀬先生が日刊工業新聞社賞を受賞！

11 月 20 日(水)大阪科学技術センター主催「ネイチャー・インダストリー・アワード」の表彰式が開催されました。同賞は若手研究者支援の一環で、動植物が有する構造をはじめ自然界の機構や機能など“自然の叡智”を産業技術へ応用することを目指した研究と定義しています。単なる自然現象の解明だけで終わらず、そこからエンジニアリングや産業に応用したいという考えで研究しているシーズを対象としています。

全国の若手研究者から 48 件の成果が集まった中で、理工学部機械システム工学科の永瀬 純也先生が「アメーバの推進原理にヒントを得た管内走行型 柔軟弾性クローラの開発」研究で日刊工業新聞社賞を受賞されました。

会場には若手研究者との意見交換の場も設けられ、企業関係者ら約 200 人が集まりました。



授賞式の様子

お知らせ 「プレゼン龍 2013」12/14(土)開催！！☆☆ 会場にお越し下さい ☆☆

龍谷大学のビジネスプランコンテスト「プレゼン龍（ドラゴン）」を 12 月 14 日（土）に深草キャンパスで開催します。第 13 回を数える今大会には 14 件のエントリーがあり、選考を勝ち抜いた 6 チームがグランプリをかけてビジネスプランをプレゼンテーションで競います。当日は高校生ビジネスアイデアコンテストの優秀者 5 人による、最優秀賞決定をめざしたプレゼンも行います。

本コンテストでは、会場の観戦者による投票で決定する「オーディエンス賞」を設けています。龍大生が考えるビジネスプランとは？どんなプレゼンテーションが行われるのか？ぜひ、ゼミ生と一緒にご来場くださいますようお願いいたします。

【日時】2013 年 12 月 14 日（土）13:00（開場 12:30）～17:00
【場所】 龍谷大学深草キャンパス 22 号館 301 教室
【問い合わせ先】プレゼン龍学生実行委委員会
presendragon@ad.ryukoku.ac.jp


「プレゼン龍 2012」の様子

ご報告 「龍谷大学経営者ビジネスミーティング 2013」を開催しました！

本学出身の企業経営者や会社役員を対象とした「龍谷大学経営者ビジネスミーティング 2013」を、11 月 7 日（土）に大阪新阪急ホテルで開催いたしました。
本年度は、基調講演に株式会社北海道日本ハムファイターズ代表取締役社長の津田 敏一氏（1974 年法学部卒）をお迎えし、「北海道日本ハムファイターズの地域密着経営－CHALLENGE WITH DREAM－」と題して、ご講演いただきました。

第2部の産学による共同研究事例の紹介では、「研究開発の加速化を求めて-トランスブートの事例-」と題し、田中 允也氏（トランスブート株式会社代表取締役社長）、石崎 俊雄（龍谷エクステンションセンター副センター長、理工学部教授）、筒井 長徳（龍谷エクステンションセンターコーディネーター）の 3 名によるパネルディスカッションを行いました。

懇親交流会では、起業に興味・関心のある本学在学生 20 名も参加し、積極的に名刺交換や情報収集を行い、先輩からのアドバイスに耳を傾けている様子がうかがえました。また、サプライズとして、吹奏楽部による演奏も行われ、交流の場をいっそう盛り上げ、参加者から大きな喝采を浴びていました。

本イベントは、3 年前から開催し、今年で 4 回目を迎えました。昨年に続き 120 名を超える方々にご参加いただきました。今後はこのネットワークを活かし、さらに内容を充実させ、本学の産学連携、そして学生の起業に役立っていきたいと考えております。


パネルディスカッションの様子


懇親交流会の様子

お知らせ　REC コミュニティカレッジ特別講演会を開催します！
羽柴秀吉の中国攻めー大河ドラマ「軍師官兵衛」の背景を探るー

織田信長の家臣として、長浜城で一国一城の主となった秀吉は、主君・信長から、中国地方に勢力をはった毛利氏の攻撃を指示されます。その最初の戦闘の場となったのは、播磨国でした。
そして、播磨国福原城・上月城攻撃などで、秀吉の右腕として活躍したのが姫路城主であった黒田官兵衛でした。
官兵衛は、その後に続く因幡国鳥取城攻め・備中国高松城攻めと、秀吉の中国計略にも参陣します。
今回は、秀吉の中国攻めを解説することで、軍師官兵衛の役割をあぶり出す講演会にします。ぜひご来場ください！

【講師】太田　浩司（長浜市長浜城歴史博物館　副館長）
【日時】2013 年 12 月 21 日（土）13:30～15:00
【会場】龍谷大学 アバンティ響都ホール
【料金】REC 会員／無料　一般／1,000 円
【申込】電話（075-645-7892）またはホームページ（http://rec-ryukoku.jp/）から
お申し込みいただけます。


講演者　大田　浩司 氏

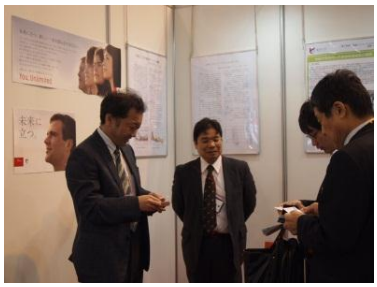
ご報告　福祉フォーラム「第11回共生塾」を開催しました！

2013 年 11 月 16 日(土)13:00～16:00　龍谷大学瀬田学舎RECホールにて、「第11回共生塾」を開催しました。
今回のテーマは、「子どもの貧困」です。冒頭に福祉フォーラムの土田委員（本学社会学部准教授）による「子どもの貧困対策法」の解説をおこないました。
その後、基調講演を幸重忠孝氏（幸重社会福祉士事務所代表）におこなって頂きました。
休憩後、梅原美野氏（NPO 法人「山科醍醐こどものひろば」事務局次長）、前川修氏（希望の家児童館館長）、日野貴博氏（学習支援ボランティア団体 Atlas 代表）による実践報告と質疑応答形がおこなわれました。
学内外より 35 名の方々にご来場頂きました。


実践報告の様子

ご報告　「びわ湖環境ビジネスメッセ」に　理工学部　竺研究室、浅野研究室が出展しました！

2013 年 10 月 24 日（木）～26 日（土）の 3 日間、滋賀県立長浜ドームにて「びわ湖環境ビジネスメッセ」が開催されました。本学からは、REC の事業紹介、BIZ-NET の紹介、そして理工学部環境ソリューション工学科 竺研究室による「家庭生ごみからのバイオガス生成に関する研究」、「家庭生ごみの堆肥化・メタン発酵」、浅野研究室による「米ぬかを利用した排水処理技術の開発」について、本学ブースに展示・紹介しました。
例年同様、本学ブースには多くの方が来場し、会期を通して活況でした。また、竺研究室の学生がブースに立ち、積極的に研究内容の PR や来場者応対を行いました。
来年度は、これまで同様に大学の PR、産学連携活動の紹介に合わせて、農学部の PR も実施していきたく考えています。
★びわ湖環境ビジネスめっせ　総来場者数　34,740 人


本学ブースの様子

お知らせ　12 月の REC の活動

12 月　7 日（土）　龍谷ジュニアキャンパス「野球教室」
12 月　10 日（火）　第 10 回　同志社大学×龍谷大学ジョイントセミナーin MOBIO
12 月　14 日（土）　REC コミュニティカレッジ東京「親鸞の浄土教②『歎異抄』のこころ」
12 月　21 日（土）　龍谷ジュニアキャンパス「サッカー教室」
◇◇　深草町家キャンパス利用申込受付中！！　◇◇
URL：http://www.ryukoku.ac.jp/fukakusamachiya/

龍谷大学 RYUKOKU UNIVERSITY

REC News Letter
No.82

REC News Letter は毎月発行。
次回は 12 月 25 日頃発行します。
※バックナンバーは龍谷大学 HP→教職員向けサイト
→REC 京都サイトをご覧ください。

編集：REC 事務部
http://rec.seta.ryukoku.ac.jp/

●REC 滋賀　REC ホール （内線 7279）
●REC 京都　紫光館 5 階 （内線 6505）
●REC 東大阪　クリエイション・コア東大阪
産学連携ｵﾌｨｽ 2212 号（06-6748-8228）